

第7回  
感染制御インテリジェンスネットワーク  
寄附講座セミナー

# Toward Successful Systems Immune Monitoring for Cancer Therapy

## 癌治療に果たす免疫モニタリングの役割と その未来について

日時

2019年7月12日(金) 18:00~19:00

会場

6号館1F 講堂



講師

高口 善信 先生 (Providence Cancer Center, Portland, OR, USA)

昨年のアリソン博士及び本庶博士のノーベル生理学医学賞受賞に代表されるように、近年の癌免疫療法への期待は止まる所を知りません。実際、癌免疫療法の治験は大小合わせて800にも上ると言われています。そうした中、大手製薬会社が威信をかけて行った第3相臨床試験でも、既存の治療に比べ向上がみられないケースが散見され、癌免疫療法と患者個々人のがん細胞微小環境へのより一層の理解が求められています。今回のセミナーでは、免疫モニタリングを通して得たこれまでの成果に加え、現在進めている次世代シーケンスやシングルセル解析を組み入れたSystems Immune Monitoring確立への取り組みや、ヒト免疫研究の課題に踏み込んだ話題についてご講演いただきます。

\*本セミナーは医学系研究科系統講義コース科目の授業として振替可能なセミナーです\*

お問い合わせ

感染制御インテリジェンスネットワーク寄附講座

(022-717-7155・内線7155)



HPは  
こちらから!